

“住民同士の助け合いによる地域づくり” のために

ニーズ調査を丁寧に行い、その声を基に説明会やWSを実施しながら、助け合い活動の創出に向けて活動を行った一連の流れを紹介

“住民同士の助け合いによる地域づくり” のために

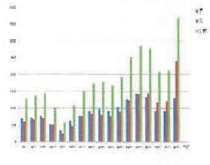
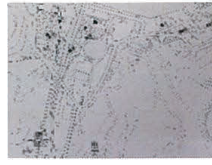
🔊 求められる助け合い活動を創出するために地域の課題やニーズを把握する



対馬市では 75 歳以上の方を対象に日常の過ごし方など **個別訪問ヒアリング**を実施！



アンケート内容



【基本情報・通院服薬状況・買い物状況・交流状況・暮らし生活について・訪問系生活支援・居場所・その他】

🔊 調査結果により高齢者の困りごと地域の課題が明確になった！！

困りごと→移動交通 助けて欲しいこと→病院の送迎 活躍→見守り、草とり 居場所→体力づくり

🔊 調査結果をもとに説明会を開催！

🔊 ニーズ結果をもとにWSを開催！



地域を知る！
暮らしの中の資源の価値に
気づくことで地域づくりの
原動力に！！



「放っておけない」「気にかかる」というやさしい気持ちは、誰もが心の中にもっている。そんなやさしい気持ちを出し合って、気にかけてくれる人が地域に溢れ「困ったときはお互いさま」のつながりへ！！

🔊 さまざまな情報を集める

- ・高齢者が参加する活動で
- ・交流の場で
- ・地域に伺って
- ・地域ケア会議から情報を



居場所づくり

- ・引きこもり予防
- ・介護予防
- ・認知症予防
- ・高齢者の自立いきがい
- ・困りごとを声に出せる環境



助け合いの創出

- *身近な地域の中で助け合える仕組みづくりを！



高齢者の暮らしの場の変化

- ◎介護保険制度前は、わずかな「介護サービス」しかなかったが、本人と支え合うつながりがあった。
- ◎気がつけば、制度やサービスは整ったけれど、支え合いが見えなくなった。
- ◎介護保険制度改正……住民も専門職もみんなで支え合う地域に ♡～♡～♡



居場所から生まれるつながりと助け合い

共に生き、共に支え合う地域づくりを旨ざして・・・